



野崎家所蔵の能面が彩る能の世界

第七回

能
瓜盗人
通小町

狂言
茂山 逸平 他

坂口 貴信
林喜右衛門 他

N こ じ ま 能

令和8年 **10月27日** **火**

9:30開場 10:00開演(11時45分終演予定)

会場 **野崎家別邸 迨暇堂**

野崎家3代目当主 野崎武吉郎が明治時代に建築した迎賓館は、
県の重要文化財に指定されています。



主催／公益財団法人竜王会館 野崎家塙楽歴史館 協力／ナイカイグループ 林能楽会 写真撮影／金の星写真場

野崎家所蔵の能面が彩る能の世界

第七回

N こじま能

令和8年 10月27日(火)
9:30開場 10:00開演(11:45終演予定)

会場 野崎家別邸 追暇堂

〒711-0913 岡山県倉敷市児島味野1丁目8-34



※全席自由席
※座敷での公演になりますので、前方席は座布団、後方席は椅子のご用意になります。



今年もこじま能の季節がやってまいりました。
野崎家様の優れた能面を使わせていただけますこと、心より嬉しくまた、身が引き締まる思いをしております。
さて、能楽のルールは長い歴史の中で厳しく作り上げられてきたとも言えますが、様式と規範を守る中である程度の自由があり、そこに役者一人ひとりの思いを表現することもできるのではないのでしょうか。
それは能面の選定にも言えます。
是非とも児島へお越しいただき、輝きを放つ能面の美しさをご覧ください。

観世流シテ方 能楽師 林 喜右衛門

野崎泰彦よりご挨拶

通小町の解説 樹下 千慧

能 通小町

シテ(少将) 坂口 貴信
ツレ(小町) 林喜右衛門
ワキ(僧) 有松 遼一

笛 竹市 学
小鼓 大倉源次郎
大鼓 亀井 広忠

後見 松野 浩行
川口 晃平

地謡 谷本 健吾
河村 浩太郎
樹下 千慧
笠田 祐樹
大槻 裕一

狂言 瓜盗人

シテ(盗人) 茂山 逸平
アド(畑主) 島田 洋海

狂言あらすじ 瓜盗人

瓜が盗まれた上に案山子(かし)も壊された畑主。自ら案山子に扮して畑を見張ります。そうと知らない盗人が再びやってくると、畑主を相手に祭の演じ物の稽古を始め…。

能あらすじ 通小町

京都・八瀬で修行する僧のもとへ、毎日本の実や薪を届ける女がいました。ある日、僧は女に名を尋ねると、市原野に住む者と答えて消える。実はその女こそかつて絶世の美女として名高かった小野小町の亡霊でした。

僧が市原野で小町を弔うと、小町の霊が現れます。そこへ、小町に恋焦がれた深草少将の怨霊も現れ、成仏を妨げます。僧に促された少将は、生前小町から「百夜通い続ければ思いを受け入れる」と言われ、雨の日も雪の日も休まず通い続けたことを語ります。百夜目。満願成就の間際、まさに契りの盃を交わす時、少将は飲酒が仏の戒めであることを悟り、その懺悔と功德によって執着から解放されます。こうして少将と小町はともに救われ、成仏を遂げるのでした。

お問合せ 野崎家塩業歴史館
TEL : 086-472-2001
Mail : nozakike@mx2.kct.ne.jp

【ご来場のお客様へのお願い】
・会場内では、開演前・終演後のご歓談はお控えください。
・会場内での飲食はお控えください。
・会場内は禁煙です。
・場内での録音、撮影および時計、携帯電話等のアラームはご遠慮ください。
・他のお客様の観能に妨げとなると判断した場合は、退席をお願いする場合がございます。